

SHINSHU JUNIOR COLLEGE NEWSPAPER
信州短大新聞
shin-tan

発行：平成22年10月1日
編集・発行：信州短期大学広報委員会
〒385-0022 佐久市岩村田2384
<http://www.shintan.ac.jp/>
印刷：(株)アオヤギ印刷

Vol. **41**

CONTENTS

- P2 …前期を振り返って
- P3 …2010 キャンパスライフ
- P4 …第45回全国私立短期大学体育大会
第16回長野県私立短期大学体育大会
- P5 …前期の授業から
- P6 …信陽会だより／卒業生の今
- P7 …事務局からお知らせ
- P8 …学友会から／トピックス

第45回全国私立短期大学体育大会

男子バレーボール11連覇!! 男子バドミントン&男子ソフトテニス準優勝!!

第16回長野県私立短期大学体育大会

男女バレーボール&男女バスケットボール優勝!!



前期を振り返って

学長 白井 汪芳



今年から「総合ビジネス学科」「介護福祉学科」の2学科体制に改組し、元気・澁刺な一年生諸君を迎えて新たな活動を始めました。総合ビジネス

学科では経済状況が今ひとつ不透明な中、社会で求められている現場の声を絶えず聴き、教育内容を時代のニーズに合わせて教育を行っております。また、介護福祉学科では先進介護福祉のエキスパートを目指し、福祉先進国デンマークから特任教授を迎え、組織管理論の講義と実習を指導してもらっています。平成25年から実施される介護福祉士の国家試験に備えた準備も始まりました。

本学は2009年度に財団法人短期大学基準協会による第三者評価を受け、すべての点で教育基準を満たしていると評価され、本年3月に「適格」との認定をいただきました。

スポーツでは今年も男子バレーボールが全国私立短期大学体育大会で優勝し、他にも男子ソフトテニス、準優勝、男子バスケットボールと男子バドミントンが3位。また、9月18日に行われた長野県私立短期大学体育大会では、バレーボール男女・バスケットボール男女がそれぞれ揃って優勝、男子バドミントンが準優勝などそれぞれ信州短期大学の名を挙げるべく活躍してくれています。

このような日々の取り組みや学生の頑張り、実社会の働く現場に必要な、総合的実践力を身に付けることになるのです。

本学は一層の社会的使命を果たすべく、教育・研究の向上を図り、改革・改善の努力を重ねてまいります。学生、卒業生、そしてご父母の皆様と地域の方々には、引き続き本学発展のためにご協力、ご支援のほどよろしくお願い致します。

デンマークからの特任教授の組織管理論



本年度より、福祉先進国であるデンマークより特任教授として小島ブゴード孝子先生をお招きし、講義・演習を行っていただいています。

講義の中では、日本とデンマークの社会・教育・医療・福祉・高齢者の生き方や若い方・労働・認知症ケア・ターミナルケアなどの比較概論を、演習では、北欧式トランスファーテクニックを中心に、利用者にも介護者にもやさしい介護技術を学んでいます。

学生同士でグループワークや意見交換をする機会も多く、楽しみながら、日本の福祉について見つめ直し、幅広い知識を吸収しています。

『がんばったね、内定おめでとう!』

8月中旬、私からこのような言葉がけをした男子学生は、今年3月から就職試験を受けてきました。内定までに8社受験し9社目でようやく内定を得ました。8社もの会社から「ご縁がありませんでした」の通知を貰うと、就職は出来ないのではないか、自分なんかどうでもいいと、自分を否定的に見がちです。

不合格を重ねても、頭を切り換えてどうしても内定をとるのだと自分に言い聞かせ、前向きに頑張る学生は内定に繋がります。

進路対策委員長
竹下良太郎

また、内定を貰った学生は、謙虚に多くの人の支えに感謝しています。就職先で活躍してくれている信短の卒業生、声をかけ励ます信短の職員、面接・履歴書等の指導してくれたゼミやクラブ顧問の先生、今度こそと励ましてくれた仲間、そして物心両面から支え続けてくれる両親、家族への感謝の気持ちを持っています。このような学生が多く信短にいることを心強く思っています。

就職活動最前線



進路対策委員長

竹下良太郎

また、内定を貰った学生は、謙虚に多くの人の支えに感謝しています。就職先で活躍してくれている信短の卒業生、声をかけ励ます信短の職員、面接・履歴書等の指導してくれたゼミやクラブ顧問の先生、今度こそと励ましてくれた仲間、そして物心両面から支え続けてくれる両親、家族への感謝の気持ちを持っています。このような学生が多く信短にいることを心強く思っています。

検定を必ず1つ受けましょう!!

～検定補助について～

検定試験を受験する皆さんへ朗報です! 今年度より後援会から検定費の一部補助(2千円程度)があります。補助申請をする学生は検定の詳細(日時・会場・検定料の明細)を用意して学事課で申請してください。(詳しくは学事課へお問い合わせください)

検定試験は、自分自身の実力を試すことはもちろんですが、就職活動を行なう上での自信に繋がったり、勉強に刺激を与え充実した短大生活を過ごせたり、と資格取得のために勉強したことは決して無駄にはなりません。自分の為に、資格取得に挑戦してみませんか!

介護保険事務士って知っていますか?

介護保険事務士とは、(財)高齢健康科学研究財団が認定する介護保険事務のエキスパートで、福祉施設等において煩雑な介護報酬請求事務ができる資格です。

介護保険制度が開始されてから、保険請求や給付管理などが、介護の現場で大きな問題の一つとなっています。このような問題を解決する役割もあり、最近では資格取得者の採用が増えています。

本学では、介護福祉学科(ライフマネジメント学科)介護福祉専攻の学生が取得可能な資格になります。15回の講義演習では、介護保険サービスの一般の通則、居宅・地域密着型・施設サービスの請求方法を学び、関連科目の単位取得(認定試験合格)によって「介護保険事務士認定資格証」が付与されます。長野県下では、本学のみで取得できる資格です。



2010年度生涯大学校講座開講

本学では、一般教養や職業知識など本学教員の有する研究知識を広く活用するものとして、生涯大学校を開講しています。多くの地域の方が熱心に参加しています。今年度の開講講座は次のとおり。

●楽しい健康づくりと操体体操による健康増進の進め…担当/片桐学 ●太極拳…担当/中藤保則

●始めよう中国語…担当/朱芸虹 ●レクリエーションで介護予防…担当/大塚寛美 ●始めよう簿記…担当/土屋武夫

※詳しくは、信州短期大学生涯大学校事務局までお問い合わせください。Tel.0267-68-6088



卒業式

3月15日(月)、平成21年度卒業証書授与式が挙行されました。式の後には、1年生が企画した卒業記念パーティーがホテルにて行われました。卒業生は学生としての最後の時間をお世話になった先生や友人たち、後輩たちと楽しく過ごしました。



入学式・新入生オリエンテーション

4月2日(金)、平成22年度入学式が行われました。式では各学科の代表者に入学許可証が授与されました。4月5日・6日には新入生オリエンテーションが行われ、新たな気持ちでスタートする短大生活をよりよいものにするために、先輩や先生方の話を熱心に聞いていました。



開学祭

5月14日(金)、佐久市総合体育館にて、校友会が企画運営を行う開学祭が開催されました。今年はニュースポーツのドッチボールとソフトバレーを行い、学科やゼミクラス、学年を越えて交流を深めました。



介護福祉施設実習

介護福祉専攻2年次生が5月21日(金)から21日間、各施設で第2段階実習を行いました。昨年の第1段階実習から、多くのことを学び、知識・技術を身に付け臨んだ第2段階。特別養護老人ホームや介護老人保健施設など、現場でしか学べない厳しさや喜びを感じながら実習を行いました。



教職員紹介



福田久美子先生 【保健室】

今年1月から週3回の予定で保健室にいます。常駐ではありませんので、保健室のドアに1ヶ月の出勤予定表が掲示してあります。是非、みなさんお話に来て下さい。保健室は学生の皆さんにとって、教職員にとって心身の疲れを癒していただきたい場所でありたいと同時に疾患を未然に防げるようアンテナを高く、敏感であらねばと感じています。後期から「医学一般」の講義もさせていただきます。社会に大きな貢献をされ、大勢の方々のお役に立つために学んでおられる皆さんの知識の一端を担わせていただけたら幸いです。よろしくお願い致します。



カウンセリングルームの開設

7月より新たにカウンセリングルームを開設しました。学生生活上の様々な悩みについて、専門のカウンセラー(2名)や養護教諭が相談に応じていますので、気軽に利用してください。相談の申込方法等については、学生支援室または学事課へお問い合わせください。



前期行事カレンダー

3 15日(月)
March 卒業証書授与式
卒業記念パーティー

4 2日(金)
April 入学式
後援会定期総会
5日(月)～6日(火)
新入生オリエンテーション
7日(水)
2年生ガイダンス
8日(木)
健康診断(1・2年生)
9日(金)
前期授業開始

5 14日(金)
May 開学祭
17日(月)
開学記念日
21日(金)～6月18日(金)
第2段階実習(介護2年)
29日(土)
第1回キャンパス見学会

6 26日(土)
June 第2回キャンパス見学会

7 5日(月)～9日(金)
July 居宅介護実習(介護2年)
24日(土)
第3回キャンパス見学会

8 2日(月)～
August 夏期休業(介護除く)
2日(月)～6日(金)
前期試験(介護)
9日(月)～12日(木)
全国私立短期大学体育大会
7日(土)～
夏期休業(介護)
7日(土)
第4回キャンパス見学会
17日(火)～9月17日(金)
学生生活懇談会

9 4日(土)
September 第5回キャンパス見学会
6日(月)
実習前健診(介護1年)
10日(金)～10月15日(金)
第3段階実習(介護2年)
18日(土)
長野県私立短期大学体育大会
22日(水)
後期ガイダンス
24日(金)
後期授業開始

青山 潤己 ●経営情報学科 2年



試合の勝ち負けよりも内容を重視して挑みました。チームの状態はともよく、個々の力を発揮することができ、またチーム一丸となって戦えました。全国大会(11連覇)、県大会ともに優勝でき、とてもうれしかったです。



飯沼 愛 ●経営情報学科 2年



全国大会では去年の成績を上回るベスト8という結果を残すことができました。県大会では5連覇を目指すプレッシャーと、ベストメンバーでの出場ではないという不安でいっぱいでしたが、チーム一丸となり優勝できたので、ほっとしています。



平山 直哉 ●健康スポーツ専攻 2年



全国大会、県大会ともに、バスケットを楽しむことを忘れずに試合に臨みました。県大会では昨年同様「優勝」する事ができ、ほっとしています。今後も練習に励み、最後の大会に向け、チーム一丸となって頑張っていきたいです。



清水 夢歩 ●経営情報学科 2年



全国大会ではチーム一丸となって戦えたので悔いはありません。県大会では沢山の人の協力と支えのおかげで2連覇を成し遂げることができました。感謝の気持ちを忘れずに、次で最後となる北信越大会も頑張っていきたいです。



河内 貴大 ●経営情報学科 2年



全国大会では個人成績が過去最高の2位と大躍進!! 団体戦も成績を上げることが出来ました。今年の主力はほとんどが2年生だったので、来年はもっとと入部希望者を募って今年以上の成績を残してもらいたいです。



岡島 健太 ●健康スポーツ専攻 2年



今年は1ペアだけの参加になってしまいましたが、昨年と同様「準優勝」という結果を残すことができました。あと一歩のところまで優勝を逃してしまい残念でしたが、とてもよい経験になりました。来年こそ是非優勝してもらいたいです。



木村 優 ●健康スポーツ専攻 2年



去年の結果から練習内容を見直し、少ないメンバーで団結して練習に励みました。その結果、今年は男子ダブルスで3位という成績を残すことができました。女子個人戦も一回戦を突破することができてよかったです。



第45回全国私立短期大学体育大会 第16回長野県私立短期大学体育大会



8月9日～12日まで、東京都を中心に全国大会が開催されました。本学からは、男女バレーボール、男女バスケットボール、男女バドミントン、男女卓球、男子ソフトテニスの9種目に出場。男子バレーボールの11連覇やバドミントンサークルの活躍により、好成績を残してくれました。

県大会は9月18日に飯田市で行われ、6種目に出場。昨年同様4種目で優勝、1種目準優勝という素晴らしい成績を収めることができました。

- 男子バレーボール部
全国大会：優勝／県大会：優勝
- 女子バレーボール部
全国大会：ベスト8／県大会：優勝
- 男子バスケットボール部
全国大会：3位／県大会：優勝
- 女子バスケットボール部
全国大会：ベスト16／県大会：優勝
- バドミントンサークル
全国大会：男子団体戦3位、
男子個人戦(河内・安井)準優勝、
男子個人戦(澤田)3位、女子個人戦 初戦敗退
県大会：男子団体戦 準優勝、女子団体戦 初戦敗退
- ソフトテニスサークル
全国大会：男子個人戦(岡島・水野)準優勝
- 卓球サークル
全国大会：男子個人戦(木村・板倉)3位
女子個人戦(花岡)ベスト16

第45回
全国私立短期大学体育大会
第16回
長野県私立短期大学体育大会

大会結果

■ 2D・3D グラフィクス

2次元および3次元コンピュータグラフィクスの基本技術を学び、PhotoshopやIllustrator等のソフトを使って表現技術を身につけ、ポスター制作を行います。「夏」をテーマに各自学んだことを生かし表現します。



佐藤 聡
(総合ビジネス学科1年)

この授業を受けて、改めてパソコンでの作業の難しさを実感しました。一度聞いただけでは理解出来なかった操作などもあり大変でした。しかし、そういった経験も含めて自分にプラスになり、授業もおもしろくなってきました。その甲斐あって、自分の納得のいくデザインのポスターを作ることができました。

■ インターンシップ

学生時代に社会人生活や企業の様子を感じ、体験することができる貴重な機会を提供するのが「インターンシップ」です。長野県下には地域性を生かした優れた企業が多く、ホテル、観光業、福祉施設などで接客、事務など、一般のアルバイトとは違ったオフィスワークが体験できます。



宮澤友里恵
(経営情報学科2年)

夏休みを利用して、地元のホテルでインターンシップを行いました。主にレストランでの接客で、お客様から注文をうかがったり、料理を運んだりしました。ただモノを運ぶだけでなく、お客様に満足していただくためにどんなサービスがあるのか、どんな気持ちで仕事をするのかを学びました。

■ 障害の理解 II

障害とは何かを常に念頭におきながら、様々な視点から障害を理解し、障害のある人の心理や身体機能、リハビリテーションに関する基礎的知識を習得します。また、本人及び家族を含めた環境を通して障害者を理解し、介護の視点を学習します。



花岡 麻美
(ライフマネジメント学科
介護福祉専攻2年)

屈曲・伸展などの体の動きの仕組みや病気の特徴を、身体を動かすことでわかりやすく楽しみながら学びました。介護を必要とされる方々に対する援助の方法に生かせる知識を得ることができたと思います。

■ アウトドアスポーツ(乗馬・ゴルフラウンド実習)

普段、体験することが難しいゴルフや乗馬などに挑戦します。乗馬実習では「駒の里」として有名な望月馬事公苑で馬房清掃や馬体の手入れ、騎乗、手綱を操作し、常足・軽早走に挑戦します。ゴルフラウンド実習では、学内ゴルフ練習場で基礎を身につけた後、上田丸子グランヴィリオゴルフ倶楽部でラウンド実習を行います。



古畑 淳一
(ライフマネジメント学科
健康スポーツ専攻2年)

乗馬実習では、最初、馬の気持ちが掴めず苦戦しましたが、馬体の手入れ等を通して少しずつスキンシップがとれ、騎乗することができました。ゴルフ実習では実際にゴルフ場へ行き、大自然の中、18ホールを回りました。それぞれの実習で貴重な体験が出来て良かったです。

男子バレーボール部



女子バレーボール部



男子バスケットボール部



女子バスケットボール部



バドミントンサークル



テニスサークル



卓球サークル



◇第二十一回卒業生 信陽会入会式行われる

去る平成二十二年三月十五日、卒業記念パーティーにおいて、第二十一回卒業生の信陽会入会式が行われました。

当日は白井汪芳学長をはじめ、多くの教職員や卒業生のご家族の皆さんも参加。第二十一回卒業生一〇四名全員が、信陽会の仲間入りをしました。これにより会員総数は、四千四百三十八名となりました。

この入会式では、第二十一回卒業生からの役員として、理事に市川彩さん(佐久市出身)、評議員に丸田大喜さん(須坂市出身)のお二人が選出されました。お二人の今後の活躍を期待します。

◇平成二十二年信陽会奨学学生決まる

平成十三年四月から信州短期大学に在学している学生に対して、無返還の奨学金を給付し、学生生活の支援を行っておりますが、今年度は選考の結果、一年次生一名、二年次生一名の計二名に奨学金を給付することになりました。奨学生諸君の更なる活躍を期待します。

事務局からのお知らせ

◇異動報告のお願い

氏名、現住所、勤務先等を変更されたときは、速やかに事務局へお知らせください。ご連絡いただく際は、必ず会員番号をお知らせください。なお、本会にご登録いただいた個人情報、本会活動等のご案内のみに使用するものとし、会員本人の同意なく第三者に提供することはありません。

※信陽会だよりに関するご意見・ご要望等ありましたら、信州短期大学内信陽会事務局までお願いいたします。

NOW.

卒業生の今 シリーズ ⑩

【長野県若年者就業サポートセンター】
(通称：ジョブカフェ信州)

(第9期生)
1998年3月 経営学科卒業

折山 旭さん



自分のできることで、
働く仲間が生き活きと
働くことができる職場づくりに
貢献できればと思います。

▼現在、どのような仕事をされていますか？

今年から、長野県若年者就業サポートセンター(通称：ジョブカフェ信州)で、若年者就業支援アドバイザーとして働いています。キャリア・コンサルティング(個別相談)などの各種支援業務、出前講座やセミナーの講師などを担当しています。

▼現在の仕事・職種を選んだ理由

前職は、地元メーカーに10年ほど勤務し、主に人事・総務の仕事をしていました。人事の仕事に携わっていたことがきっかけで、これからも人をサポートする仕事に就きたいと考えるようになりました。

▼今の仕事で大変なことや辛いこと、逆にうれしかったこと

担当させていただいたクライアントの方から、生き活きと活躍されている元気なお便りをいただくことが、なにより嬉しいですし、自分も励みになります。

▼信州短期大学の思い出は？

小林啓志先生のサブゼミ「経営経済研究会」です。先生のとこに押しかけて、厳しくも温かく、熱心にご指導いただき、先輩、後輩、仲間と一緒に研鑽に励んだことは、今でも印象深く残っており、大切な思い出です。聞くところによると、「経営経済研究会」は今も続いているとか。仲間と一緒に大切な時間を過ごした研究会が存続していて、そこで後輩が頑張っているかと思うと、感慨深いものがあります。

▼信州短期大学で学んだことが、生かされていますか？

私は経営学科で学ばせていただきましたが、講義で学んだことはもち

ろん、ゼミや「経営経済研究会」などで、信短で過ごした2年間があったからこそ、今の自分があるのではないかと感じています。

▼現在の仕事について、今の学生(後輩)に望むこと

多くの企業で、採用のポイントのひとつとして、「コミュニケーション能力」があげられます。仕事に関する知識や能力ももちろん必要ですが、仕事は自己完結することなく必ず人とつながっていますので、ぜひコミュニケーションを大切にしてください。コミュニケーション能力といっても、単に上手に話せるということではありません。あいさつ、笑顔、言葉づかい、身だしなみなども大切な要素ですし、人の話を最後まで聞くことや感謝の気持ちを忘れないこと、また相手を尊重しながら自分の意見を適切に伝えられることも必要です。双方向のコミュニケーションを心がけ、さわやかな挨拶や明るい笑顔、感謝の気持ちを伝えることなど、日頃からできることは、ぜひ実践していただければと思います。

▼信州短期大学の学生(後輩)へのアドバイス

どんなに立派な目標でも、日常のささやかな夢でも、行動に移さなければ、何もしないことと同じです。小さな一歩でも前に踏み出すこと、そして継続することが大切だと感じています。厳しい状況が続いています。勉強はもちろん、いろんなことにチャレンジして多くのことを経験し、今できることを大切にしてください。私達も先生や多くの先輩がいます。困ったり悩んだりしたときには、一人で抱え込まず相談することも大切です。

平成 22 年度 後期行事カレンダー

10 October
2日(土)
第6回キャンパス見学会
15日(金)
第3段階実習終了
(介護2年)
22日(金)
大学祭準備(全授業休講)
23日(土)~24日(日)
大学祭
25日(月)
大学祭片付け(全授業休講)

11 November
16日(火)
立誓式(介護1年)
17日(水)~
12月3日(金)
第1段階実習(介護1年)

12 December
22日(水)
年内授業終了
24日(金)~1月6日(木)
冬期休業

1 January
7日(金)
授業再開
31日(月)
後期授業終了

2 February
1日(火)~
春期休業開始(介護除く)
1日(火)~7日(月)
後期試験(介護)
8日(火)~
春期休業開始(介護)
10日(木)
卒業単位発表
16日(水)~17日(木)
卒業再試験
16日(水)
卒業時共通試験(介護2年)
25日(金)
卒業発表

3 March
15日(火)
卒業証書授与式
卒業記念パーティー

※日程が変更になるときは、学生掲示板等で連絡します。

平成 23 年度 入試日程

※資料はこちらからも
請求できます。



平成 23 年度入試の出願期間は下記のとおりです。詳しくは入試広報課までお問い合わせください。

区分	試験日	出願期間	試験科目
特別奨学生推薦入試	平成22年 11月 3日(水・祝)	10月18日(月)~10月27日(水)	出願書類・作文・面接の総合判定
スポーツ奨学生推薦入試	11月 3日(水・祝)	10月18日(月)~10月27日(水)	出願書類・面接の総合判定
指定校推薦入試	11月 3日(水・祝)	10月18日(月)~10月27日(水)	
公募制推薦入試	11月 3日(水・祝)	10月19日(月)~10月28日(水)	
自己推薦入試 A	12月 4日(土)	11月15日(月)~11月30日(火)	
自己推薦入試 B	平成23年 2月14日(月)	1月24日(月)~2月 9日(水)	
自己推薦入試 C	3月 9日(水)	2月 8日(火)~3月 4日(金)	
一般入試 A	2月 6日(日)	1月 6日(木)~1月26日(水)	出願書類・基礎学力試験【国語(古・漢除く)】の総合判定
一般入試 B	3月 9日(水)	2月 8日(火)~3月 4日(金)	
センター試験利用入試 A	大学センター入試試験 1月15日(土)~16日(日)	1月18日(火)~2月 4日(金)	高得点の2教科2科目で判定
センター試験利用入試 B		2月16日(水)~2月28日(月)	
センター試験利用入試 C		3月 8日(火)~3月22日(火)	
社会人入試 A	2月 6日(日)	1月 6日(木)~1月26日(水)	出願書類(志望理由書を含む)・面接の総合判定
社会人入試 B	3月 9日(水)	2月 8日(火)~3月 4日(金)	

平成 21 年度 学校法人佐久学園 収支決算報告

資金収支計算書の要旨

(平成21年4月1日~平成22年3月31日)

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	519,414	人件費支出	460,730
手数料収入	13,820	教育研究経費支出	102,338
補助金収入	119,968	管理経費支出	61,193
資産運用収入	2,441	借入金等利息支出	859
資産売却収入	600	借入金等返済支出	25,000
事業収入	7,928	施設関係支出	9,361
雑収入	4,612	設備関係支出	40,900
前受金収入	162,593	その他の支出	30,017
その他の収入	580	資金支出調整勘定	△23,116
資金収入調整勘定	△172,285	次年度繰越支払資金	572,822
前年度繰越支払資金	620,433		
合計	1,280,106	合計	1,280,106

※上記金額は、千円未満の端数を切り捨てていますので、合計が一致しないことがあります。

貸借対照表の要旨

(平成21年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部	
科目	金額
固定資産	3,416,903
有形固定資産	(3,401,638)
その他の固定資産	(15,265)
流動資産	583,353
合計	4,000,256
負債の部	
科目	金額
固定負債	112,439
流動負債	208,981
合計	321,420

※上記金額は、千円未満の端数を切り捨てていますので、合計が一致しないことがあります。

※収支決算に関するお問い合わせは、法人事務局総務課まで。



大学祭実行委員長
経営情報学科 2年
清水 夢歩

10月23日(土) イベント内容／一般公開 10:00～16:00

ステージ企画	1.小雀保育園 鼓笛隊	10:30～11:00
	2.手話サークル&佐久ろうあ太鼓	11:10～11:50
	3.蓼科高校ジャズクラブ	12:10～13:10

校内企画	1.看護体験	10:00～16:00
	2.妊娠期の両親学級	11:00～12:00
	3.インドネシア看護研修員と本学学生との意見交換会	13:00～15:00

10月24日(日) イベント内容／一般公開 10:00～15:30

ステージ企画	1.手話ソング&ソーラン節	10:30～11:00
	2.お笑いライブ(天津/カナリア)	11:30～12:15
	3.フラサークル&学外フラ教室	12:30～13:30
	4.佐久総合病院 GDK 吹奏楽団	13:40～14:30
	5.軽音サークル	14:50～15:20

校内企画	1.看護体験	10:00～15:30
	2.妊娠期の両親学級	11:00～12:00



第23回を迎える信陽祭は、佐久大学との合同で開催する3回目の大学祭です。今年のテーマは「Laugh! Laugh!! Laugh!!!～たくさんの笑顔に たくさんのありがとう～」です。大学祭に来て下さった皆さんが笑顔になれるように、また先生や学生、地域の方々笑顔で一つになって大学祭を盛り上げたいという願いが込められています。

今年も地元佐久地域の皆さんによるステージ発表や恒例のお笑いライブもあります。子どもから大人まで楽しめる内容となっています。たくさんの模擬店・展示も行いますので、ご期待ください。



天津

カナリア



長野放送「暮らしのターミナル」に出演!!



長野放送の「暮らしのターミナル」に経営情報学科2年の片桐愛子さんと笹原靖子さんが出演し、信州短期大学と佐久大学のキャンパス見学会の案内をしました。7月29日(木)に行われた収録では、失敗すると最初から全てを撮り直さなければならぬので、他の人へ迷惑をかけないように緊張しながら行いました。長野放送のスタッフの皆さん、大谷香奈絵アナウンサー、ありがとうございました。(8月5日放送)

キャンパス見学会 2010 レポート

計6回実施されたキャンパス見学会では、学生スタッフを中心となり、おそろいの「I ♥ Shintan」のポロシャツで高校生をもてなしました。

全体会の1部では学校の概要や入試について説明され、2部は学生スタッフ進行による在学生の体験発表、クラブ・サークル紹介を行いました。

今年から新たにサークル見学会も取り入れ、華道サークル、書道サークル、手話サークル、男女バレーボール部、男女バスケットボール部の活動を実際に見たり、学科・コース毎の模擬授業を体験して、多くの高校生の皆さんに Shintan を感じてもらえたと思います。



Topics

ボランティア活動～24時間テレビ～

信州短期大学・佐久大学が24時間テレビに協賛して3年目。今年も募金箱を作り、キャンパス見学会に訪れた高校生に配布し、募金を呼びかけました。8月28日(土)・29日(日)には24時間テレビの募金会場である地元のショッピングセンターで、「ありがとう」の想いを込めて多くの学生がボランティアを行いました。



今年の夏は「暑い、暑い、暑い」の連続で毎日が猛暑日。9月中旬まで真夏並みの気温が続き、熱中症で倒れる人も続出しました。夏といえば、学生当時の8月、図書館から下宿に歩いて帰る途中に猛烈な夕立に見舞われて、全身びしょ濡りになった思い出があります。しかも3日連続で、ズブズブずぶ濡れ。朝から昼は晴天で、夕方になると判で押したように一天にわかには掻き曇り、鬼のような土砂降り。これ以後、傘だけは常に多めに持ち歩いています。雨の日には手でさしている傘以外に、カバンの中に何故か折り畳み傘が2本も(謎)。

(小林啓志)

編集後記